

作成日 2020/07/29
管理コード 20Jul02-001

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 ジアストロング
 供給者の会社名称 株式会社神戸CC
 住所 兵庫県神戸市中央区上筒井通3-1-7
 担当部門 営業部
 電話番号 078-200-5978
 FAX番号 078-222-5154
 電子メールアドレス info@kobecc.jp
 推奨用途及び使用上の制限 除菌・消臭

2. 危険有害性の要約 GHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分外
 自然発火性液体 区分外
 水反応可燃性化学品 区分外
 健康有害性 急性毒性(経口) 区分外
 急性毒性(経皮) 区分外
 急性毒性(吸入:蒸気) 区分外
 急性毒性(吸入:粉じん、ミスト) 区分外
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分外
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分外
 呼吸器感作性 区分外
 皮膚感作性 区分外
 生殖細胞変異原性 区分外
 発がん性 区分外
 生殖毒性 区分外
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分外
 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分外
 環境有害性 水生環境有害性(急性) 区分外
 水生環境有害性(長期間) 区分外
 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示 GHSに基づく絵表示なし
 注意喚起語 GHSに基づく注意喚起語なし
 危険有害性情報 GHSに基づく危険有害性情報なし
 注意書き
 安全対策 必要に応じて、適切な保護具を着用すること。
 応急措置 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
 保管 換気の良い場所で保管すること。
 廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
次亜塩素酸ナトリウム	0.006%	NaOCl	(1)-237	既存	7681-52-9
酢酸	0.01%	CH ₃ COOH	(2)-688	既存	64-19-7

水	99.984%	H2O	—	—	7732-18-5
---	---------	-----	---	---	-----------

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。
飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

この製品自体は、燃焼しない。
周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
火災時に、刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。

特有の危険有害性

特有の消火方法

火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。
消火作業は、風上から行う。
周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。

消火を行う者の保護

関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置

作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。
多量の場合、人を安全な場所に退避させる。
必要に応じた換気を確保する。

環境に対する注意事項
封じ込め及び浄化の方法
及び機材

漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。

二次災害の防止策

多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。
付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。
床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。
漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

安全取扱注意事項
接触回避

必要に応じて、適切な保護具を着用すること。
『10. 安定性及び反応性』を参照。

保管 安全な保管条件 換気の良い場所で保管すること。
安全な容器包装材料 情報なし
料

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
次亜塩素酸ナトリウム	未設定	未設定	未設定
酢酸	未設定	10ppm(25mg/m ³)	TWA 10 ppm, STEL 15 ppm
水	未設定	未設定	未設定

設備対策 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

保護具 呼吸器の保護具 必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること。
手の保護具 必要に応じて、適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具 必要に応じて、適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具 必要に応じて、適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観	物理的状态	液体
	形状	液体
	色	無色透明
臭い		酢酸臭
臭いのしきい(閾)値		データなし
pH		データなし
融点・凝固点		データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲		データなし
引火点		データなし
蒸発速度		データなし
燃焼性(固体、気体)		データなし
燃焼又は爆発範囲	下限	データなし
	上限	データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重(密度)		データなし
溶解度		水と混和する
n-オクタノール／水分配係数		データなし
自然発火温度		データなし
分解温度		データなし
粘度(粘性率)		データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 通常 of 取扱い条件において安定と考えられる。
化学的安定性 通常 of 取扱い条件において安定と考えられる。
危険有害反応可能性 情報なし。
避けるべき条件 高温、加熱、直射日光。
混触危険物質 強酸。
危険有害な分解生成物 加熱により、塩素ガスなどの有害な分解物が発生するおそれがある。

11. 有害性情報

急性毒性

経口

区分外:次亜塩素酸ナトリウム(出典:NITE), 酢酸(毒性値=3310mg/kg 出典:NITE), 水
分類結果は区分外に該当。

経皮

区分4:酢酸(毒性値=1060mg/kg 出典:NITE)
区分外:次亜塩素酸ナトリウム(出典:NITE), 水
計算結果が¹10600000mg/kgのため、区分外に該当する。

吸入

(急性毒性(吸入:気体))
GHSの定義における液体である。
(急性毒性(吸入:蒸気))
区分外:水
分類結果は区分外に該当。
(急性毒性(吸入:粉じん、ミスト))

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

区分外:水
分類結果は区分外に該当。
区分1:次亜塩素酸ナトリウム(出典:NITE), 酢酸(出典:NITE)

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

区分外:水
危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当する。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

区分1:次亜塩素酸ナトリウム(出典:NITE), 酢酸(出典:NITE)

区分外:水
危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当する。
(呼吸器感作性)

生殖細胞変異原性

区分外:水
危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当する。

発がん性

(皮膚感作性)
区分外:次亜塩素酸ナトリウム(出典:NITE), 水
危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当する。

生殖毒性

区分外:水
危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当する。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

区分外:水
危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当する。

(生殖毒性)
区分外:水
危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当する。
(生殖毒性・授乳影響)

データ不足のため分類できない。
区分1:酢酸(臓器=血液、呼吸器系 出典:NITE)

区分3:次亜塩素酸ナトリウム(臓器=気道刺激性 出典:NITE)

区分外:水
危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当する。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)		区分2:次亜塩素酸ナトリウム(臓器=全身毒性 出典:NITE) 区分外:水 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当する。 データ不足のため分類できない。
12. 環境影響情報		
水生環境有害性(急性)		区分1:次亜塩素酸ナトリウム(出典:NITE) 区分3:酢酸(出典:NITE) 区分外:水 (毒性乗率 × 100 × 区分1)+(10 × 区分2)+区分3が濃度限界(25%)未満のため、区分外に該当。
水生環境有害性(長期間)		区分1:次亜塩素酸ナトリウム(出典:NITE) 区分外:酢酸(出典:NITE), 水 (毒性乗率 × 100 × 区分1)+(10 × 区分2)+区分3が濃度限界(25%)未満のため、区分外に該当。
オゾン層への有害性		モントリオール議定書の附属書に列記された物質を含まないため、分類できない。
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。
汚染容器及び包装		容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意		
国際規制	Regulatory Information by Sea Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code.	Not dangerous goods Not applicable Not applicable
国内規制	Regulatory Information by Air 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	Not dangerous goods 非該当 非危険物 非該当 非該当
特別の安全対策	航空規制情報	非危険物 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。

緊急時応急措置指針番

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
重量物を上積みしない。
なし

15. 適用法令

主たる適用法令なし

16. その他の情報

連絡先
参考文献
その他

株式会社神戸CC
NITE GHS分類公表データ
記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。
又、注意事項は、通常取り扱いを対象としたものであります。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。